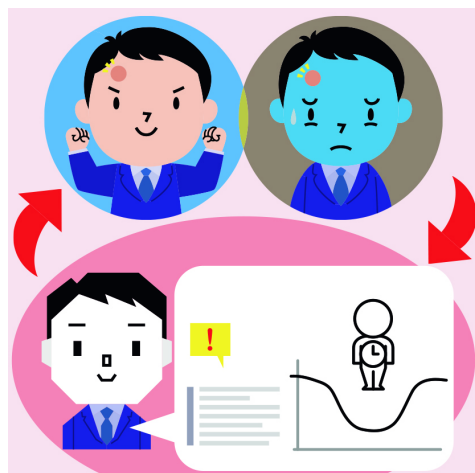




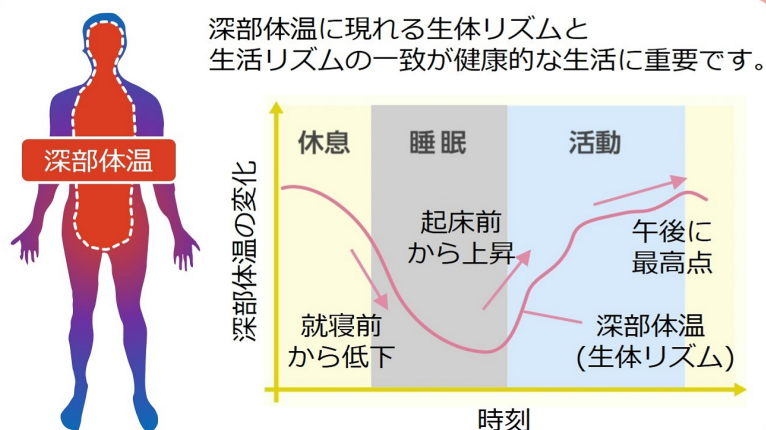
背景

わたしたちは地球の自転に合わせた約24時間の生理的なリズムをもっており、睡眠などさまざまな行動に強く影響します。この生体リズムと生活リズムとの不一致により、心身の不調やパフォーマンス低下が生じます。そのため、自身の生体リズムを反映した生活習慣の提案が重要です。

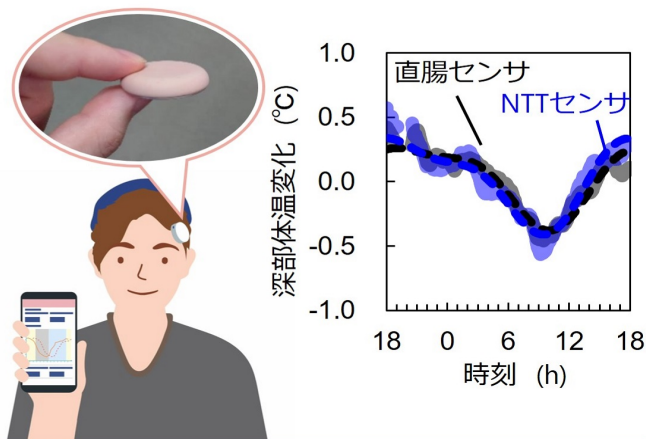
成果の概要

これまでハードルが高かった生体リズムの測定を、貼る深部体温センサを用いて簡易に測定する技術を実現しました。現在はこの技術を用いてわたしたちの睡眠の質を向上させる実証実験に取り組んでおり、睡眠改善サービスの実現に向けたデータが得られ始めています。

NTT PARAVITA とのコラボレーション



NTTの貼り付け型深部体温センサは深部体温測定の標準である直腸温度センサと同等の測定が可能です。



技術のポイント

- 生体リズムを測定し生活リズムとのギャップを可視化することで、これまでにないパーソナライズされた生活習慣を提案する技術
- 貼る深部体温センサを用いたこれまでにない低負担な生体リズムモニタリング技術
- 周囲環境の影響を受けずに安定して深部体温を測定するためのNTT独自の構造をもつセンサデバイス

この研究がもたらす未来

自身の生体リズムを時計を見る感覚で把握でき、バイオデジタルツイン上に再現されたもうひとりの自分でシミュレートされた未来をもとに、あなたに最適化された生活習慣を提案します。

出展企業

日本電信電話株式会社、NTT PARAVITA株式会社

問い合わせ先

rdforum-exhibition@ml.ntt.com